

深川消防団ニュース



さきもり

発行：深川消防団

所在地 〒135-0042
東京都江東区木場
3丁目18番地10号
深川消防団本部

TEL:03-3642-0119
FAX:03-3641-4422

東京マラソンコース変更、消防団警戒地域も変わります！

東京マラソン特別警戒から2020東京オリンピック・パラリンピックの特別警戒と消防団活動も広がります



引き続き、深川消防団担当地域、清澄通り・永代通りもコースに入るため特別警戒を行います。

第十分団員の皆様、お疲れさまでした。

東京マラソンは、2007年の第一回大会以来、都民の皆様を支えられ、先月、第十回記念大会を実施したところです。

この間、都心部では再開発などにより、風格ある景観が形成され、競技面でも、世界的なマラソンレースの高速化や車いすレースの国際化など、状況が変化しております。

そこで、次回2017年大会から、「東京の素晴らしさを内外に一層アピールする」とともに、「記録をねらえる高速コースにする」という、二つの視点からコースを変更することになりました。

東京マラソン2017におけるコース変更について
 コース(予定)
 スタート東京都庁、飯田橋、神田、日本橋、浅草雷門、両国、門前仲町、銀座、高輪、日比谷、ゴール東京駅前・行幸通りとなります。

一般財団法人東京マラソン財団
 (第十分団 榎山 編集員)

消防署定期人事異動

(平成二十八年四月一日付)



副署長
消防司令長
市川 和浩

副署長に就任しました市川と申します。よろしくお願いいたします。

私は拝命が「豊島消防署」で、その後「向島消防署」「江戸川消防署」「臨港消防署」など、多くが「水」に関連のある消防署での勤務でした。

今回も水と緑に囲まれた「深川消防署」で勤務することになり、不思議な「縁」を感じています。

深川消防団の皆様におかれましては、地域の安全・安心のために歴史と伝統の深川消防団の一員として日頃から訓練に励まれるとともに地域の防災力強化のために尽力されていると伺っています。

消防団と消防署は車の両輪ですので、今後も連携を密にして災害に強い街作りに努めてまいりたいと思います。

新参者なので土地に不案内な面がありますが、深川の風土に慣れ親しみ、多くを学びたいと考えておりますので、どうぞご指導の程よろしくお願いいたします。

経歴

昭和六十年四月 東京消防庁入庁、同年八月 豊島消防署拝命、その後、向島、総務部情報処理課、江戸川、総務部経理課、人事部給与課、臨港、人事部職員課、防災部防災課、麹町、三鷹、臨港消防署を経て、本年四月に深川消防署副署長に着任。



有明分署長
消防司令長
大橋 一朗

有明分署長の大橋です。よろしくお願ひします。

深川消防署での勤務は二度目です。前回は平成四年四月から一年間、消防少年団や広報業務を担当しました。地元の皆様がとても熱心で、楽しい思い出も多く、「いつかは再び深川で勤務したい」思っていました。今回、これが叶い、喜ぶとともに、重責に身を引き締めています。

歴史と伝統、実力ある深川消防団の皆様と防火防災に携われることは誠に光栄です。

大規模な自然災害が国内各地で頻発しておりますが、消防団の皆様と一致団結し、住民の安全のため、誠心誠意努力する所存です。

経歴

昭和六十二年四月 東京消防庁入庁、同年十月 武蔵野消防署拝命、その後、深川消防署・総務省消防庁、本庁企画課、西新井、大井消防署等を経て本年四月深川消防署有明分署長に着任。



予防課長
消防司令長
岡島 正

予防課長に就任しました岡島です。

第七消防方面の勤務は初めてですが、「深川」で勤務させて頂くことに、とてもやりがいを感じると共に、身の引き締まる思いです。

実は私、お祭り好きなものですから、江戸三大祭りの一つ富岡八幡宮例大祭連合渡御(通称・水掛け祭り)を楽しみに参りました。

深川消防団の皆様におかれましては、「自分たちの街を自分たちで守る」という熱い思いを胸に、本業を持ちながら精力的に地域に貢献され、住民の皆様から絶大な信頼を受けていらっしゃることに存じます。そうした皆様と一緒に、地域の「安全と安心」の実現に向かって、微力ながら尽力していきたく

経歴

いと存じますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

昭和五十九年四月 東京消防庁入庁、同年九月 立川消防署拝命、その後、本庁予防課、本庁施設課、国土交通省派遣、品川消防署、四谷消防署を経て本年四月深川消防署予防課長に着任。



防災安全係主任
消防司令補
奥村 豊樹

四月より防災安全係・消防団担当に異動してまいりました。

歴史と伝統のある深川消防団の事務局として全力でご支援できるように一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

経歴

平成八年四月 東京消防庁入庁、同年十一月 板橋消防署拝命、その後、第六消防方面本部、城東消防署を経て本年四月深川消防署警防課防災安全係に着任。

深川消防団補職
 (平成二十八年四月一日付)



副団長
 菊池 哲
 (第六分団出身)

この度、四月一日付で副団長を任命
 頂きました。

団本部分団長の二年間は、団長、副
 団長の下で活動していましたが、改め
 て重責を感じます。東日本大震災、い
 まだ余震収まらない熊本地震、予測出
 来ない災害に備えて、消防職員のご指
 導を頂きながら団員の皆様とともに、
 消防団活動を向上させてまいりたいと
 思います。これまで以上のご協力を頂
 けますよう宜しくお願い致します。



副団長
 椎名 貞雄
 (第七分団出身)

この度、四月一日付で副団長を任命
 され改めて重責を感じています。

団員の皆様と、新たな気持ちで、地
 域の安全のために、一生懸命に頑張っ
 て行きたい所存です。これからは、皆
 様に支えられながら、ご指導をいただ

き、全力を挙げて取り組んで、消防活
 動に携わって行きたいと思っております。
 何卒、これまで以上のご協力の程
 宜しくお願い致します。



団本部分団長
 赤澤 光幸
 (第三分団出身)

この度、四月一日付で本団分団長に
 任命されました。

三期六年間、分団員に支えられ分団
 長としての職務を果たす事が出来まし
 た。これからは本団の一員として伝統
 ある深川消防団発展のため、一層努力
 する所存でございます。



団本部分団長
 鳩貝 裕幸
 (第八分団出身)

この度、団本部付き分団長に命ぜら
 れました。

第八分団長時代の経験と先輩団本部
 員の皆様のアドバイスを聞きながら団
 本部員の自覚を持ち深川消防団のさら
 なる発展の一翼になれるように頑張り
 ます。



第三分団長
 大野 浩一

この度、第三分団長に、任命され、
 重責を改めて感じております。

三分団地区は、深川神明宮氏子町会
 の十一町会を担当します。お祭りで、
 お神輿を担ぐ時の掛け声である「わっ
 しょい」皆で輪をしようを基本に、地
 域住民の方々や、消防署職員の方々と
 共に協力し合い、安全安心な町づくり
 に邁進して行く所存であります。宜し
 くお願い申し上げます。



第四分団長
 中澤 聡

この度、椎名分団長の後を引き継ぎ
 第四分団長に任命されました。

改めてその重責を感じております。
 歴代分団長が築いてきた四分団色であ
 るチームワークを崩さないよう、団員
 の協力のもと、分団員一丸となって地
 域の防火・防災に頑張っていく所存で
 ございます。これまで以上のご指導ご

協力をお願い致します。



第六分団長
 平山 敏博

この度、四月一日付で第六分団長に
 任命されました。

入団してから私で十一代目にあた
 ります。長年の消防活動を活かしてこれ
 からも地域の為、防火防災活動を重点
 とし安全安心の住み良い町づくりの為、
 微力ではございますが、一層の努力致
 す所存でございます。



第八分団長
 鈴木 常夫

この度、鳩貝前分団長(現・団本部
 分団長)の後を引き継ぎ、第八分団長に
 任命されました。

改めて、その重責を感じております。
 これからも地域の防火・防災に頑張っ
 て行く所存でございます。
 これまで以上のご指導、ご協力をお願
 いたします。

待望の可搬ポンプ積載車の配置
 ー 区域の皆様にお披露目 ー

二月十八日、二分団地域、千田の宇迦八幡宮にて、分団員と八ヶ町の町会長出席のもと、積載車の交通安全と地域の防火防災を祈願しお祓いを受けました。

可搬ポンプ積載車は、火災出動の他、地域の合同防災訓練、各町会防災訓練活動支援、春・秋の火災予防運動期間中の広報活動等にも運用させるべきと二分団員は、皆心がけています。



可搬ポンプ積載車の特徴は、最新式LED発光の赤色警告灯です。更に、広報用音響設備搭載、運転操作がしや

すい4速オートシフト・ノークラッチ車になっています。駆動系は、悪路走行可能な切り替え式4WDです。可搬ポンプと積載車を、常に整備・点検をし何時でも出場できる体制をとります。二分団ホームページ

vfc-f-team2.jindo.com

(第二分団 平林 編集員
 可搬ポンプ積載車機関員)

二月十七日 深川消防署に於いて第二分団・第十分団への可搬ポンプ積載車引き渡し式が行なわれました。

「文化財防火デー」
災害への備え 今がその時!

去る一月二十六日に、白河一丁目の霊巖寺において文化財防火デーの訓練が行われました。

これは、昭和二十四年一月二十六日、奈良・法隆寺金堂から出火し、国宝の十二面壁画が焼失したことを契機に、昭和三十年に、毎年一月二十六日を「文化財防火デー」と定められたことによります。

訓練は、午前十時に震度六の地震が発生し、霊巖寺本堂から出火し延焼しているとの想定で始まり、境内にある幼稚園の園児百四十名余りとその保護者、町会住民が見学する中、霊巖寺職員が本堂より文化財を搬出し、

訓練の一一九番通報をした後、消火器で初期消火訓練。間もなく消防隊と三分団の積載車、四分団消火隊員、災害時支援ボランティア、白河一丁目災害協力隊が到着したとの想定で、本堂の屋根への一斉放水が行われました。訓練終了後、園児と記念撮影が行われ、文化財と子供たちの笑顔を守らなければならぬ、という気持ちを新たにしました。

(第四分団 正本 編集員)



士気高揚・体力錬成会

【二月二十一日・平久小体育館】

平成28年2月21日、体力錬成会が平久小学校で団員の家族も参加して行われました。

今年七分団の担当で、競技は、玉入れになりました。玉入れなんて！皆さん何年ぶりでしょう！事故のないように準備体操：今年ラジオ体操ではなく、体育の教員をしている七分団の若手団員が指導に就きました。普段やらない動きを取り入れてくれて、皆さん楽しんでくれたようです。



競技は消防署職員チームと団本部チーム、そして第一〜第十分団の全12チームで、各5回リーグ戦で、行われました。

意外に入らないものですね：みんな真剣でした。合間に籠の高さを低くして子供たち用のも行われ、参加賞としてお菓子が配られました。みんな嬉しそう！リーグ戦のあと、上位三位を決めるトーナメントが行われました。結果は、消防署職員チームが優勝！準優勝は第六分団、第三位は第三分団でした。

さすが！消防署職員チーム！日頃の訓練の賜物ですね。恐れ入りました！。

(第七分団 藤田 編集員)

東京江東危機管理・健康フォーラム2016

【四月十日・江東区医師会館】
防災と健康フォーラム
有事に備えて、

平成28年4月10日(日) 13時半から16時、江東区医師会館で健康フォーラムが開催されました。「東京オリンピックを迎えるため、これだけは知っておこう！」『防災と健康フォーラム有事に備えて、自分たちが「健康」であることが一番大切です』がテーマとなっており、城東消防署長や城東警察署長も来席され、定員120名の会場が満席となりました。公演は以下の三題。

講演1：「地域防災と消防の役割」
 深川消防署長 小黒幸義氏
 講演2：「地域災害と医療」
 江東区医師会防災部長
 愛知病院長 竹川勝治氏
 講演3：「僧医が目指す統合医療」
 臨済宗師家・内科医・僧医 对本宗訓氏

小黒氏は黄色い「防災ブック」を持ち、熱く語っていました。中でも防災訓練の重要性として引き合いに出された、「野田村保育所の犠牲者ゼロ」のお話は印象に残りました。海から500メートルの野田村保育所(園児81名と職員14名)ですが、毎月高台まで避難する訓練を実施していたために、全員が無事だったということです。災害発生時の被害を最小限に防ぐためにも防災訓練が非常に重要ということを改めて認識させられたお話でした。

続いて、竹川医師会防災部長からは区内の災害拠点病院とその連携についてお話をいただきました。平時のときから災害時の対応について拠点と連携・対応について、様々に考え、想定していたらいているお話を伺い、安心するところがありました。

最後は、对本僧医から統合医療についてのお話がありました。人が誕生する時には(周産期)という医学的な考え方があり、それに対応するものとして、死への旅立ちを(周

死期)と名付け、その研究こそ大切というお話でした。人間を統合的に見る医学、心と身体＝心身一如の医療は、高齢化が進むこれからの日本には是非とも必要な医療との思いで聴いていました。

三者三様のお話でしたが、とても有意義な健康フォーラムとなりました。

(第一分団 宮島 編集員)



ファイヤープラザin 2016ふかがわ

【三月五日・深川ギャザリア】
春の火災予防運動に伴う

イトーヨーカドー木場店深川ギャザリア広場に於いて今年も恒例のファイヤープラザが開催されました。

小黒深川消防署長の御挨拶、そして小黒署長、小安団長ほかの方々の特製ブックに引き続き消防少年団の子供たちの演奏で幕が閉まりました。



広場では多数の消防関連車両の展示や煙ハウス体験、レスキュー体験、ミニ電動自動車などのアトラクション。屋内に入ったところでは、消防団員や消防ボランティアの方々による、AED訓練、通報訓練などが行われ、多くの見学者や買い物客が訪れました。

中でもいつも通りの人気は、はしご車の乗車体験で、午前午後各20組の整理券を求めて早くから並ぶ家族連れが多かったです。午後からは消防隊による建物屋上からの救助訓練。建物に向かっての放水訓

練などが行われ、みなさん足を止めて熱心に見学していました。余談ですが会場内で記者が以前勤めていた会社の同僚で10数年前に結婚退社した女性に偶然声をかけられました。当日子供さんを2人連れて見学に来たそうです。イベント時に懐かしい顔にあたりできるのも消防団活動の楽しみの一つかと思えます。

(第八分団 庄井編集員)

女性団員・新入団員教育訓練に参加して・・・

【三月六日・深川消防署】

三月六日、深川消防団女性団員及び新入団員の教育訓練が深川消防署に於いて行われました。

普段、女性団員・新入団員だけで時間をかけて訓練をする機会はありません、貴重な体験となりました。

最初の座学では、小坂防災安全係長を中心に、消防団ハンドブックを活用し団員としての任務、組織、職務といった一般教養を学びました。実践訓練としては、三班に分かれ、規律訓練、消火器の都民指導要領や、火点へ向けての放水。スタンドパイプの訓練など、事細かに訓練が行われました。

訓練終了後には、お弁当を囲みながら楽しく和やかに会話を弾ませました。「初めての訓練で何もわからない事ばかりだったが、楽しかった!」もつ

と、色々知りたくなかった」「これから、町の中を歩く時、消火栓に目がいってしまいかも?」などと新入団員ならではの楽しい意見がでました。



普段訓練を重ねていく中であたり前となってしまう事、新入団員や先輩団員が刺激しあっていく中で、ふと思いついたり、また、新たな発見を見つけたり!、コミュニケーションをとっていく中で絆が深まって行くのかもしれないですね。

お忙しい中、消防署、団本部の皆様にはこういった機会を与えて頂きました事を、新入団員・女性団員一同感謝しております。

ありがとうございます。

(第九分団 岩淵編集員)

団本部運営訓練

【四月十四日・深川消防署】

四月十四日、消防署に参集後、災害発生模擬訓練が行われました。

初めに、消防署に一番近い7分団地域に住む、椎名副団長指揮のもと、団本部運営に必要な資器材料の準備、設営訓練が行われ、情報収集の為のMCA無線機を活用した、各分団からの人員報告、災害状況等の交信要領訓練を行い、最後は、小安団長を中心として、消防署本部と連携した、各分団への指揮・命令要領訓練を実施しました。



消防団協力事業所

弊社は、防火・防災に積極的に取り組んでいます。

http://www.teisoh.co.jp/ E-mail:info@teisoh.co.jp
PHONE.03-3642-0121 FAX.03-3641-1763

TEISOH 株式会社 帝国倉庫
〒135-0024 東京都江東区清澄 1-5-1

消防団協力事業所



株式会社 **ムトウユニパック**

武藤 庄一

私たちは、本社ならびに各事業所を通じ、地域社会への貢献を目指しております。



本社 / 東京都江東区永代 1-7-12 TEL. 03-3642-1141 (代表)
http://www.mutoh-u.co.jp/
支店・出張所 / 城南・東京中央・城西・横浜・千葉・四ツ谷・さいたま
栃木・前橋・新潟・水戸・長野・大阪・仙台

訓練後、高橋警防課長より、災害時における消防署の対応には限界があり、各地区の消防団の応援が欠かせないとお話を頂きました。

(訓練団員 小安団長以下、団本部団員13名参集)

奇しくも、その日の午後9時すぎに熊本地震が発生しました。

本日の訓練を振り返り、消防署と団本部との連携の大切さをより一層強く感じました。

(団本部分団長 渡邊編集員)

熊本地震・4月14日午後9時26頃発生「震度7の断層型地震、震度7を2回記録するのは観測史上初めて」

また、震度7を記録するのは東日本大震災以来。

団友会・幹部親睦会総会開催

団友会及び幹部親睦会の総会が開催されました。幹部親睦会総会では、終了前に29日に行われる消防操法大会の実施順抽選が行われました。

総会終了後は、懇親会が行われました。今年は、消防団幹部、団友会ともに初めて出席される方も多く、各テーブルでは訓練や決まったばかりの実施順の話や今年完成予定の十分団(6月)、九分団(9月)の分団本部建設の話などで盛り上がりました。また、団友会のほうでは初めて女性会員が参加さ



【深川消防団始式/新入団員の紹介】

その他の深川消防団活動



れ、華やかになったと皆様喜んでおられました。



【消防団員募集広報/地下鉄構内】



【消防団員募集広報/積載車パレード】

消防団協力事業所

弊社の社員も消防団員として活動しています。

社員一人ひとりが、防火・防災の知識・技術の向上に取り組んでいます。

ご宿泊・ご婚礼・ご会合等、お気軽にお問い合わせください。

ホテル イースト21東京
〒135-0016 東京都江東区東陽 6-3-3
03-5683-5683 (代表)
www.hotel-east21.co.jp

消防団協力事業所

「大震災はいつ起こるか
分からない」

弊社の社員も消防団員として活動しています。

丸八倉庫株式会社

江東区富岡 2-1-9 HF 門前仲町ビルディング4階

高橋辰雄氏「叙勲」祝賀会

平成28年4月23日(土) ホテルイースト21東京/永代の間 元第二分団長高橋辰雄氏の瑞寶單光章受賞を祝う会が開催されました。 江戸消防記念会第六区二番組・六遊會の皆様による木遣りにて、厳かに入場し祝賀会が始まりました。 小黒消防署長の挨拶に始まり、山崎江東区長他、多くの来賓より祝辞を頂き、終始なごやかな雰囲気の中お開きとなりました。



表彰者の紹介 始め式以降の

- ◆叙 勲(瑞宝單光章) 五月十六日 元第五分団長 奥村 修
- ◆消防庁長官表彰(永年勤続功労章) 団本部 副団長 平山 敏夫
- ◆日本消防協会表彰(精績章) 第八分団 分団長 鈴木 常夫
- ◆日本消防協会表彰(勤続章) 第三分団 分団長 大野 浩一
- 第五分団 副分団長 渡邊 斉

深川消防団退団者(部長以上) 平成27年4月1日平成28年3月31日

- 団本部 副団長 岡本 繁
- 団本部 副団長 桑田 猛
- 第四分団 副分団長 佐々木正広
- 第四分団 分団長 椎名 康夫
- 第四分団 部 長 山形 和一
- 第五分団 副分団長 渡邊 利男
- 第五分団 部 長 大関 康美
- 第五分団 部 長 武内 昌子
- 第六分団 分団長 形屋 幸子
- 第七分団 副分団長 阿曾 昌司
- 第七分団 部 長 原尾 安徳
- 第七分団 部 長 瀧口 力



消防署の指導者紹介

- 警 防 課 高橋 課長
- 毎日勤務 小坂 防災安全係長
- 奥村 消防団担当主任
- 伊藤 係員
- 坂井 係員
- 一部当番 内田 主任 (特別救助隊長)
- 古谷 副主任 (はしご隊機関員)
- 二部当番 川田 副主任 (特別救助隊員)
- 三部当番 坂西 主任 (はしご隊長)
- 一部大隊長 松本 敏貴 (消防司令)
- 二部大隊長 川越 貴史 (消防司令)
- 三部大隊長 立石 勝 (消防司令)
- 有明分署長 大橋 一朗 (消防司令長)
- 永代出張所長 嶋田 勝 (消防司令)
- 枝川出張所長 向 正樹 (消防司令)
- 豊洲出張所長 秋田 典郎 (消防司令)
- 森下出張所長 齋藤 直也 (消防司令)

さきもり編集委員

分団名	任 務	階 級	氏 名
団本部	監	團長	小安 勤
団本部	編集委員長	副團長	椎名 貞雄
団本部	編集責任者	分團長	渡邊 美憲
一分団	編集補佐	副分團長	長谷川祐二
一分団	員	團員	宮島 慎一
二分団	員	班長	平林 忠之
三分団	員	團員	中島紗江子
四分団	員	班長	正本 光生
五分団	員	班長	海老沢貴文
六分団	員	班長	高野 俊勝
七分団	員	班長	藤田 亨子
八分団	員	副分團長	庄井 勤
九分団	員	團員	岩淵 初美
十分団	員	部長	榎山美恵子

編集後記

東日本大震災から五年、また大きな災害九州熊本地震が起きてしまいました。地震学者は予知できません。日本は火山列島どこで起きてもおかしくありません。それなのに東日本の教訓が生かされず、原発事故の恐ろしさを忘れているが如く、国は再起動しようとしています。はたしてそれでいいのでしょうか？九州の方々には一日も早い復興を願っています。さきもりも十年と節目を迎え皆様に読んで関心を持って貰える誌面作りをして参ります。 今後も宜しく応援の程お願い致します。

団本部分団長 渡邊 編集員